

日本のうたごえ祭典inちば2017 一緒に歌いましょう♪



郷土の音楽物語 ♪ 花とふるさと ♪

アジア太平洋戦争の末期、房総半島南部の安房地域では、本土決戦に備えて配置されていた7万の兵士の食糧供給を優先とするため、花作り禁止令が出されました。花の種苗は引き抜かれて焼却され、次々とイモ畑や麦畑に作り替えられました。青年団による監視や取り締まりが強化され、花の種を持っている者は「非国民」と呼ばれて処罰されるような密告社会となったのです。けれども、「花は心の食べ物」として、その種子を命がけて隠し守った農民がいました。そのおかげで、戦後すぐに花作りが再開され、房総の花畑が今に続いているのです。

この実話にもとづいて、田宮虎彦が小説『花』を書き、高橋恵子主演の映画『花物語』が制作されました。そして1982年頃、千葉県内で故郷をテーマにした市民文化をつくろうという運動が起き、郷土の音楽物語『花とふるさと』が誕生しました。1990年に幕張メッセで開かれた「日本母親大会」のオープニングで、500人の大合唱が披露されたのをはじめ、県内のうたごえ合唱団によって歌い継がれています。

2011年秋、「つながる・ひろがる・共感、明日への希望」をテーマに、日本のうたごえ祭典inちばが開催されることとなりました。そのオープニングとして、11月18日(金)18:45～市川市文化会館大ホールにて郷土の音楽物語『花とふるさと』の混声合唱コンサートが行なわれます。安房に暮らす私たちも、ぜひ一緒に歌いましょう♪

団員募集

- ◆楽譜代:500円 ◆団費(月額):2,000円 ※見学・体験練習の参加は無料です。自由にご参加ください。
- ◆練習日:毎月第一・第三木曜日 19:00～20:30 ◆会場:館山市コミュニティセンター3F音楽室
♪ 6月2日・16日/7月7日・21日/8月4日・18日/9月1日・15日/10月6日・20日
- ◆指導者:遠藤久江 ◆主宰:NPO法人安房文化遺産フォーラム(0470-22-8271)
- ◆世話人:船田正廣、小沢義宣、古畑玲子、愛沢香苗、関和美、池田恵美子

.....

花とふるさと合唱団・安房 申込書

フリガナ	パート
	<input type="checkbox"/> ソプラノ <input type="checkbox"/> テノール
氏名	<input type="checkbox"/> アルト <input type="checkbox"/> バス
住所 〒	
電話	携帯
Eメール	
備考	